川崎市育成会手をむすぶ親の会　幸支部

幸通信No.21

発行日　平成３１年２月７日

「平成最後の・・・」という言葉を良く耳にする今日この頃ですが、この『幸通信』も、今回の号が「平成最後の幸通信」となります。今回は、グローバル（世界的）な視点からのお知らせもあり、次の年号（元号）に向けての希望を感じてもらえたらと思います。

今年も、どうぞよろしくお願いいたします。　（幸支部役員一同）

ＳＤＧｓ（エスディージーズ）って、知ってる？

先日の幸支部役員の集まりで、「ＳＤＧｓ」*という言葉が話題となりました。これは、外務省のホームページ（**「持続可能な開発目標」（ＳＤＧｓ）について**より抜粋）によると

https://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/sdgs/pdf/about_sdgs_summary.pdf

ＳＤＧｓ（持続可能な開発目標）

２０１５年９月の国連サミットで全会一致で採択。**「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会**の実現のため，２０３０年を年限とする**１７の国際目標**（その下に，169 のターゲット，232 の指標が決められている）。

今後の政府の取組みとその発信・展開

２０１８年　『ＳＤＧｓアクションプラン２０１８』に基づいて
主要な取組みを実施しつつ、更に具体化・拡充し、
日本の「ＳＤＧｓモデル」を構築

２０１９年夏　『ＳＤＧｓ実施指針』の第１回フォローアップ

〃　冬　『ＳＤＧｓ実施指針』改訂

２０２０年以降　２０３０年までにＳＤＧｓを達成

とのことです。

＊Ｓは、sustainable 持続可能な　Ｄは、development 開発　Ｇｓは、goals 目標

また、外務省のホームページ　**わかる！国際情勢（“誰一人取り残さない”世界の実現―「持続可能な開発のための２０３０アジェンダ*」の採択**より抜粋）　には、
https://www.mofa.go.jp/mofaj/press/pr/wakaru/topics/vol134/index.html

『２０１５年９月２５日、ニューヨークの国連本部で「持続可能な開発のための２０３０アジェンダ」が採択されたが、これは、２０１５年で終了する「ミレニアム開発目標（ＭＤＧｓ）」の後継で、残された課題や新たに顕在化した課題に対応するためのものである。また、それは、**国際機関や各国政府などから発信する従来の“縦割り型”の目標ではなく、民間企業や市民社会を巻き込んだ“全員参加型”の目標であり、スローガンとして、“人間中心”、“誰一人取り残さない”が採択された。**』とありました。ＭＤＧｓが国連の専門家主導で策定されたゴールであったのに対し、ＳＤＧｓは国連加盟１９３国による８回に及ぶ政府間の交渉で策定され、ＮＧＯや民間企業、市民社会の人々等も参加して１７のゴールが作られたとのことです。

①貧困　②飢餓　③保健　④教育　⑤ジェンダー　⑥水・衛生
⑦エネルギー　⑧成長・雇用　⑨イノベーション　⑩不平等　⑪都市　⑫生産・消費
⑬気候変動　⑭海洋資源　⑮陸上資源　⑯平和　⑰実施手段

１ページの囲みにある　<u>今後の政府の取組みとその発信・展開</u>　のように、政府は取組みを続け、Ｇ２０やオリンピック・パラリンピック、大阪・関西万博といった機会をとらえて、日本のＳＤＧｓモデルを世界に発信しいていくようです。あらゆる場面で、障害のある人も適切な合理的配慮の下、差別なく社会参加できるよう、このアジェンダへの“全員参加”が実現できることを願います。　（仁尾　智都子）

＊アジェンダ(agenda)・・・計画。予定表。議事日程。特に、政治・政策的な分野で、検討課題、行動計画、の意で用いられることが多い。《コトバンク出典：デジタル大辞泉より抜粋》

本当に、「共生社会」は作れるの？

１．もし、世界中の誰もが合理的配慮の達人だったら・・・

またまた、私事で大変恐縮ですが、最近、「同じ障害者でも、ある程度の力がないと制度があっても使えない。」、「サービスを使える人は決まっているなあ。」といった思いをすることが何回かありました。実際、障害支援区分での判定結果はどのサービスも利用できることになっていますが、サービスを受けられない状況のところもあります。「ここはどうしても・・・」と思うところで短期入所が取れなかったりすると、冠婚葬祭にも出られず、自治会の活動にも参加できず、旅行や食事会にも行けず、親戚との付き合いも地域との付き合いも、友人との付き合いも少なくなって社会から「孤立」してしまうのではないかとの不安から、卑屈になってしまうこともあります。

けれども、ふと、障害のある子どもとの生活に、制度やサービスを整えることは絶対条件なのか？とも思います。もし、世界中の誰もが合理的配慮の達人であったならば、冠婚葬祭にも、自治会の活動にも、旅行も、食事会も、障害のある子どもと一緒に参加すればよいし、この地球のどこにでも行くことができるのではないかと思うからです。

２．インフォーマルな支援を探す

「共生社会の実現」という言葉をこれまで何回使ったり、書いたりしたか、わかりませんが、「共生社会の実現」ができていれば、短期入所というサービスを利用しなくてもなんとかなりそうに思えます。案外、センスの良い人は世の中にたくさんいて、言葉でうまく説明できない障害のある人の気持ちを理解し、上手に支援してくれる人もまあまあいるのかもしれません。

「友人に旅行に誘われてショートステイを申し込んだけれども、利用できなかった。なんで、私だけがこんな面白くないことになるのか。」と嘆いて落ち込んで、こんな思いをするならばもう誰とも付き合わないという選択をするのも一つの生き方かもしれません。でも、ここで思い切って、障害のある子どもと一緒に旅行に参加するという方法を選択してみようかと、思い始めています。ただ、ある日突然、母親の友人との旅行に連れて行かれたら、本人も驚いてしまうので、小さな目標をたくさん立てて、それに向かって少しずつ経験を積むというやり方をしていこうかな？と考えています。その小さな目標は、大きな目標に向かっての実験だと思えば、失敗も成功も同じ実験結果としてのデーターに過ぎません。もし、嫌な思いをしたとしても、とても嬉しい思いをしたとしても、何故、そういう結果になったのかを客観的に分析していけば良いのではないかと思います。

幸通信№１４で触れた「我が事・丸ごと」も、前ページで触れた「アジェンダ２０３０」のＳＤＧｓも、自分が当事者であることを認識し自分から実行していかなければ、どんな政策も計画もいつまでも『絵に書いた餅』なのだろうと思います。

「共生社会」は、「誰かに作ってもらうのを待っているだけでは作れない。」を今日のテーマの答えにしようと思います。　（仁尾　智都子）

幸のほっと♥スポット　File17　御幸の梅林

地元に長くお住まいの方はよくご存知と思いますが、かつて現在の小向、小向東芝町、小向西町周辺には小向梅林が作られ、江戸時代から二百数十年、観梅の名所として有名だったそうです。明治１７年には、明治天皇が多くの臣下とともに小向梅林へ行幸（御幸）しました。その後、当時の小向村とその他の村落が合併した折に、この出来事にちなんで村名を「御幸村」と改称し、現在も「幸区」としてその名が残されています。しかし、そんな観光名所として有名だった梅林も時代とともに衰微していき、梅の木も三渓園に移植されてしまったそうです。その跡地に「明治天皇臨幸御観梅跡」記念碑や「御幸公園」が設置されたとのことです。

現在、幸区役所では、「御幸公園梅香（うめかおる）事業」として、『地域の歴史を継承し、梅林の整備により梅の名所としての復活を目指すとともに、区制５０周年や市政 100 周年にむけて区民との協働により地域の魅力向上を図る取組』（幸区ＨＰより）を進めています。講演会や、写真展、推進会議など精力的に活動しているようです。梅の植樹のための「うめかおる寄付・募金」も受付が開始され、少しずつ植樹も進んでいます。実際に、御幸公園に行ってみますと、多摩川土手沿いに広がる青い空に、紅梅や白梅が美しく映えていました。この取り組みが、この先名実ともに実を結び、梅林が復活することを期待します。　　（髙山　君子）

夢こんさぁと　平成31年度カレンダー

開場：１１時３０分　　開演：１２時０５分　　終演：１２時４５分

平成３１年4月１８日（木）	幸市民館大会議室	楊琴　　（張　林）
1年5月１６日（木）	コトニアガーデン新川崎	ピアノ　（井関　花）
1年6月２０日（木）	ミューザ川崎シンフォニーホール 市民交流室	声楽・ピアノ (新海華子・二宮万莉)
1年7月１８日　(木)	幸市民館大会議室	ピアノ・ヴァイオリン（EuterM）
1年9月１９日（木）	幸市民館大会議室	サクソフォン・ピアノ（塙　美里）
1年10月１７日（木）	幸市民館大会議室	サックス・トランペット (Passo a Passo)
1年11月２１日（木）	日吉合同庁舎 タウンホールやまぶき	ヴァイオリン　（白いたぬき）
1年12月１９日（木）	幸市民館大会議室	鍵盤ハーモニカ（ピアノニマス）
2年2月２０日（木）	日吉合同庁舎 タウンホールやまぶき	マリンバ（ダブルシュガー）

※都合により、日時・演奏者などが変更となることがあります。ご了承ください。